



アートヴィレッジもがみ構想の シンポジウムが開催されました

6月7日（水）、最上町中央公民館を会場に「アートヴィレッジもがみ構想」シンポジウムが開催されました。パネリストには、町の有識者3名を迎え、「EQ（非認知能力）」の重要性について討議しました。パネリスト3名からはそれぞれの視点で提案がなされ、「EQ」についての理解を深める場となりました。締めくくりには、東北芸工大の石沢氏から助言をいただき、有意義なディスカッションが行なわれたと同時に、今後の構想の具現化に期待が持たれます。

もがみ南部商工会青年部が 大堀小で奉仕活動

もがみ南部商工会青年部最上支部の皆さんが、大堀小学校にて相撲で使われる土俵の整備を行ないました。この奉仕活動は、商工会青年部全国統一事業「“絆”感謝運動」として毎年行われているものです。6月8日（木）に行われた活動には9名の部員が参加し、土俵の面取り作業を実施しました。最上支部長の早坂忠信さんは「子供たちが少しでも安心安全な環境で、日本の伝統文化でもある相撲に触れることができるよう、私たちの活動を役立ててくれるとうれしいです。」と奉仕活動に対する思いを語っていただきました。商工会青年部のみなさん、ありがとうございました。



100歳おめでとうございます！

お二人の方が100歳を迎え、町より長寿のお祝いが贈呈されました。この度は誠にありがとうございます！

齋藤 芳治さん（向町）



齋藤さんは、身の回りのことは自分でなさっており、買い物もお店まで歩いて行かれます。また、好きな食べ物はカレーライスと果物で、特にリンゴやバナナは毎日食べるそうです。元気の秘訣は「毎日運動すること」「食べること」と素敵な笑顔で答えてくれました。

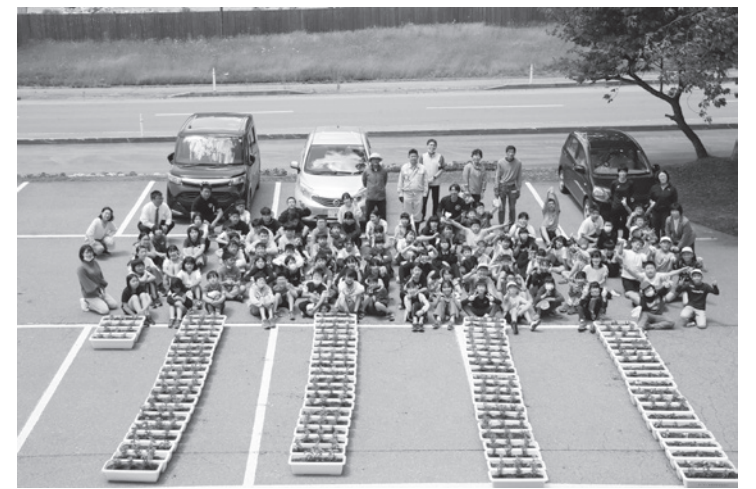
長谷川 富美子さん（向町）



長谷川さんは、最上町文化芸術団体協議会の理事・副会長として多年にわたり芸能文化の向上と普及に尽力され、最上音頭保存会でも指導・普及に取り組んできました。現在も起床後の足踏みや、体操を毎日欠かすことなく、足腰の筋力維持に努め、元気に過ごしています。長寿祝贈呈式の当日も、歌謡曲に合わせた踊りを披露してくれました。

人権の花運動 向町小学校で花の植栽

最上町人権擁護推進協議会では、生徒や児童と協力しながら花を植栽し、育てることを通じて、命の大切さや相手への思いやりという「基本的人権を尊重する精神」を身につけてもらうことを目的として、『人権の花』運動を毎年実施しています。今年度は、町内の小中学校において、合わせて470本の『人権の花』が植えられ、各学校の玄関前などに飾られました。



向町小学校で行われた「人権の花」運動。
同小学校の5年生と6年生が協力してくれました

堀田駅付近の遊歩道に 園児が花苗の植付を行ないました



5月30日（火）、堀田駅付近の遊歩道添いにあたごこども園の年中児が花を植えてくれました。この取り組みは、すずの里保全会が堀田駅付近の景観向上を目的に、園児たちの花苗植付体験も兼ねて行なわれました。参加した園児たちは210株以上の花苗を飽きることなく植付し、自分たちが最後までやり切った鑑賞畑を見て達成感を感じていました。※鑑賞畑は封人の家駐車場から堀田駅までの遊歩道の途中にあります。

大堀小学校の児童が最上小国川へ 鮎の稚魚を放流しました



5月31日（水）、おらだの川公園にて最上小国川漁業協働組合と大堀小学校3年生の児童が、鮎の稚魚の放流を行ないました。この取り組みは、最上小国川の河川美化について、子どもたちに理解してもらうために行なっている活動で、参加した子供たちは貴重な体験に目を輝かせ、「大きく育ってね」と願いを込めながら放流を行なっていました。今後は学校の授業などで、鮎の生態などを学習し命の尊さ等を学ぶ予定となっています。

地域交通安全活動推進委員に最上町 から2名の方が任命されました



佐藤良栄さん
（堀田）



齋藤好雄さん
（志茂）

山形県公安委員会から、地域交通の諸問題の解決や交通安全啓発活動などを行なう交通安全活動のリーダーとなる地域交通安全活動推進委員に、齋藤好雄さん（志茂）と、佐藤良栄さん（堀田）の2人が任命されました。任期は令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間です。